# Y'Topics よりいトピックス

# 交通安全運動出発式を行いました!

# 市川貴仁選手が交通安全宣言

9月22日に総合体育館・アタゴ記念館で、秋の全国交通安全 運動出発式を行いました。式典では、パラスノーボード選手 の市川貴仁さんに一日警察署長を委嘱しました。市川さん は、ご自身が事故に遭ったときの様子をお話しされ「車と自 転車は便利な乗り物だが、それと引き換えに人の人生が奪わ れる乗り物でもある」と交通安全の重要性を訴え「シートベ ルトとチャイルドシートを正しく着用し、お酒を飲んだ人には ハンドルを握らせません」と交通安全宣言を行いました。



#### 文化講演会を開催しました!

# 馬場俊英さんの講演と歌に聞き入りました

10月14日に寄居町民ホールで、寄居町ふるさと大使の馬場 俊英さんを講師にお招きして、文化講演会を開催しました。 シンガーソングライターでもある馬場さんは「スタートライン~夢がくれた未来へ~」をテーマに歌を交えながら講演され、ご自身の歌への思いなどを語ってくださいました。来場 された皆さんは、馬場さんの歌への思いと美しい歌声に聞き 入っていました。



#### 寄居町消防団 消防特別点検を実施!

#### 日頃の訓練の成果を発揮しました

町消防団では、10月22日にかわせみ荘グラウンドで、寄居 町消防団消防特別点検を実施しました。秋晴れの空の下、消 防団員の服装規律の点検や消防車両・機械器具の点検等を きびきびとした動作で行い、日頃の訓練成果を遺憾なく発揮 しました。また、消防ポンプ車操法は全3回行われ、第2分 団(西部)、第5分団第2部(男衾)、第6分団(用土)がそれぞ れ優勝し、第1分団(市街地)の峯岸副分団長が優良指揮者 として表彰されました。



#### 町民ハイキングを開催しました!

#### 自然や文化遺産をめぐるコースを満喫

町のスポーツ協会とコミュニティ協議会では、10月21日に町民ハイキングを実施しました。当日は81人の方が参加し、寄居駅南口駅前拠点施設「Yotteco」をスタートして、花園城跡、善導寺、正龍寺、宗像神社、玉淀河原、そして雀宮公園内を巡って、ゴールのYottecoを目指し約8kmのコースを歩きました。参加者は「寄居の名勝と歴史の説明を受けながら、とても楽しいハイキングでした。来年も参加したいです」と話してくれました。





# 根本哲男さんが受章されました!

# 危険業務従事者叙勲·瑞宝双光章

根本哲男さん(常木)は、昭和56年3月に航空自衛隊に入隊されました。在職中は管理隊長として輸送、警備の業務を指揮されたほか、埼玉地方協力本部入間地域事務所長として人材の確保や育成に尽力され、平成28年7月に退職されました。今回の受章について「このたびはこのような栄えある章をいただき、身に余る光栄です。18歳で航空自衛隊の門をくぐり、周囲の協力や家族の支えとともに志を高くして任務にまい進した時間は、かけがえのない財産です。これからも明るい笑顔を絶やすことなく日々精進していきたいと思います」と話してくれました。



#### 野村康雄さんが受章されました!

#### 危険業務従事者叙勲·瑞宝双光章

野村康雄さん(上の原)は、昭和51年4月に埼玉県警察官に任命されました。平成14年に行われたサッカーの国際大会で、選手や要人の安全な輸送を含む全般的な交通対策を担当されるなど、主に交通部門で従事されたほか、小鹿野警察署副署長を務められ、平成22年9月に退官されました。今回の受章について「職場でお世話になった上司、先輩、同僚に感謝いたします。また、単身赴任などで家を不在にすることがあり、家のことや子育てなどで苦労をかけた妻にとても感謝しています。今回は、妻と私との夫婦での受章だと思っています」と話してくれました。



# 坂本義則さんが受賞されました!

# 埼玉県知事表彰(地方自治功労)

坂本義則さん(上の原)は、平成7年5月から19年5月までの12年にわたり、寄居町議会議員として地方自治の振興発展に貢献されました。議員在職中は議会議長をはじめ、文教厚生常任委員会委員長、議会運営委員会副委員長等を歴任し、町政発展に大きく貢献され、今回の受賞となりました。坂本さんは今回の受賞について「このたびはこのような賞をいただき身に余る光栄に思います。今後も地域のために微力ながら尽くしてまいりたいと思います」と話してくれました。



# 石澤邦彦さんが受賞されました!

#### シラコバト賞

シラコバト賞は、日頃、身近なところで住みよい地域社会実現のために、積極的な実践活動を地道に続けている個人や団体に贈られる賞です。今年は石澤邦彦さん(谷津)が受賞されました。石澤さんは、平成20年度から15年間、男衾小学校で「俳句教室」を開催し、毎月児童作品の選句や指導を行っています。また、選句した作品を浄書し、男衾駅構内等への掲示活動を行うなど、俳句を通じて学校・家庭・地域の連携に貢献されていることが評価され、このたびの受賞となりました。